

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【公開番号】特開2016-137116(P2016-137116A)  
【公開日】平成28年8月4日(2016.8.4)  
【年通号数】公開・登録公報2016-046  
【出願番号】特願2015-14130(P2015-14130)  
【国際特許分類】

A 6 1 H 23/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 23/02 3 8 6

A 6 1 H 23/02 3 4 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

底部と、この底部に接続され第 1 の縁部を備える第 1 の側部と、前記底部に接続されかつ前記第 1 の側部より外側に突出し第 2 の縁部を備える第 2 の側部と、開口部と、を有する容器と、

前記底部に接触する超音波振動子と、  
を具備する美容処理装置。

【請求項 2】

前記底部からの前記第 2 の縁部までの高さが、前記底部からの前記第 1 の縁部までの高さよりも高いことを特徴とする請求項 1 に記載の美容処理装置。

【請求項 3】

前記第 2 の側部が、先細り形状を有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の美容処理装置。

【請求項 4】

前記第 2 の縁部が、丸みを帯びた先端部を有することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか一項に記載の美容処理装置。

【請求項 5】

前記底部が略円板形状であることを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれか一項に記載の美容処理装置。

【請求項 6】

前記第 1 及び第 2 の側部が一体的に略涙滴形状であることを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれか一項に記載の美容処理装置。